

2022年11月9日

報道関係者各位

## 札幌学院大学

# 札幌日本大学高等学校と高大連携に関する協定を締結

札幌学院大学（北海道江別市、学長：河西 邦人）は、札幌日本大学高等学校（北海道北広島市、校長：浅利 剛之）と下記のとおり包括連携協定を締結いたしますのでお知らせします。

札幌日本大学高等学校は近年、スーパーサイエンスハイスクール認定（2012年、2017年）、スーパーグローバルハイスクール認定（2015年）、さらには道内私立高校初の国際バカロレア IB 校認定（2022年）など著しい教学改革を遂げています。このたび札幌日本大学高等学校より国際バカロレア IB 校認定に関連して本学の教育・研究施設、とりわけ大学図書館の利用について要望を受けたため、高大連携協定を締結してその要望に応えるとともに、これをきっかけに双方の教育研究活動より一層推進する所存です。

【日 時】	2022年11月15日(火)15時00分～
【式次第】	15:00 開 式 15:00 包括協定趣旨説明(札幌学院大学 常務理事 白石 英才) 15:05 調印(協定書) 15:10 両校代表挨拶 ①札幌日本大学高等学校 理事長・校長 浅利 剛之 様 ②札幌学院大学 学長 河西 邦人 15:30 記念撮影 15:35 質疑応答 15:45 閉 式
【出席者】	・札幌学院大学 常務理事 菅原 秀二 常務理事 白石 英才 学長 河西 邦人 副学長・社会連携センター長 渡邊 慎哉 社会連携課長 松本 賢彦(司会進行) ・札幌日本大学高等学校 理事長・校長 浅利 剛之 様 教頭 齊藤 隆作 様
【場所】	札幌学院大学新札幌キャンパス 3階 プレゼンラウンジ 住 所:〒004-8666 北海道札幌市厚別区厚別中央1条5丁目 1-1 電 話:011-386-8111(代表)

【協定書(予定)】

札幌学院大学と札幌日本大学高等学校との高大連携に関する協定書

札幌学院大学(以下「大学」という。)と札幌日本大学高等学校(以下「高校」という。)は、相互の課程における学修効果の向上を期して、教育機能の連携を図ることとし、次のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 大学と高校は次の事項を目的に掲げ、相互に協力して事業を推進する。

- (1) 大学は、高校の教科の内容について、より専門且つ発展的な知識を提供し、生徒の知的好奇心を高め、学習に対する意欲と目的意識の向上に努める。
- (2) 高校は、生徒の進学に際し、大学教育に対する理解の深化に努める。
- (3) 大学と高校は、この事業による効果と課題を不断に分析し、それへの対応を通して、より適切な教育施策の展開に努める。

(事業内容)

第2条 教育連携の内容は、次のとおりとする。

- (1) 大学及び高校は、図書館等の教育・研究施設の相互利用を推進する。
- (2) 大学は、高校の要請により、教員を高校に派遣して授業を行う。
- (3) 大学及び高校は、教育・研究および高大接続に関する情報交換等教員相互の交流を推進する。

(運営要項)

第3条 前条に定める内容の運営方法等詳細については、大学と高校が協議を行い、要項を作成する。

(協定の期間)

第4条 この協定書の有効期間は、1年間とし、令和4年10月1日から始まり、令和5年3月31日をもって終了する。ただし、期間満了の3か月前までに、高校、大学のいずれか一方から申し出のないときは、自動的に1年間延長するものとし、その後も同様とする。

(協議)

第5条 運営上の問題又は新たな取り組み等、本協定に定めのない事項については、大学と高校がその都度協議を行い、決定する。

(確認)

第6条 本協定の効力を証するため、大学及び高校の責任者は以下に記名、押印を行い、これを2通作成し、相互に1通を保管する。

2022(令和4年)年〇月〇日

札幌学院大学長 \_\_\_\_\_

札幌日本大学高等学校長 \_\_\_\_\_

札幌学院大学 広報入試課広報係

[住所] 〒069-8555 北海道江別市文京台 11 番地

[TEL] 011-386-8111

[E-Mail] kouhou@ims.sgu.ac.jp

### <参考>国際バカロレアについて

「国際バカロレア機構（本部ジュネーブ）が提供する国際的な教育プログラム。国際バカロレア（IB：International Baccalaureate）は、1968年、チャレンジに満ちた総合的な教育プログラムとして、世界の複雑さを理解して、そのことに対処できる生徒を育成し、生徒に対し、未来へ責任ある行動をとるための態度とスキルを身に付けさせるとともに、国際的に通用する大学入学資格（国際バカロレア資格）を与え、大学進学へのルートを確保することを目的として設置されました。現在、認定校に対する共通カリキュラムの作成や、世界共通の国際バカロレア試験、国際バカロレア資格の授与等を実施しています」。

（文部科学省 IB 教育推進コンソーシアムホームページより）